

Adaptive Sound Technology

追加ガイド

テレビの初期設定

お使いのシステムには、Adaptive Sound Technology 機能が搭載されています。この機能を有効に設定すれば、数組のスピーカーを使用したセットアップの中で、たとえ理想的な位置に各スピーカーが配置されていなくても、リスニングポジションに対し最適なサウンド体験が得られるようになります。このテレビの Adaptive Sound Technology 機能は、接続されたすべてのスピーカーを活用して、理想的な位置に各スピーカーが置かれた場合の素晴らしいサウンドを創造します。

この機能がもつ利点をフルに活用するには、数組のスピーカーと Beo5 リモコンが必要となります。使うスピーカーが 2-3 本だけ、または Beo4 リモコンしかない場合、この機能の使用は推奨できないため、各製品に付属するガイドの初期設定の章、およびスピーカーセットアップの章を参照しながら、Adaptive Sound Technology を使わないセットアップを選んでください。

このテレビを初めて電源につなぎ、スイッチをオンにすると、この機能を有効にするための設定が行なえるようになります。表示される画面メニューに従い、スピーカーやプロジェクターなど、接続した外部機器類を登録してください。

後日システムの構成を変更した場合も、同じ設定メニューを画面上に呼び出し、登録内容を更新することができます。SPEAKER SETUP メニューで、スピーカーのタイプと距離の設定を行なうことを、忘れないでください。

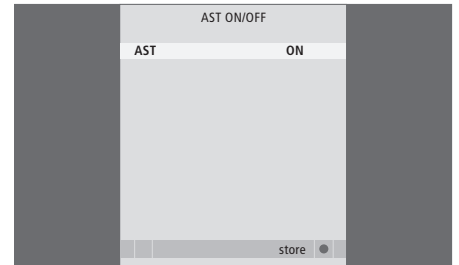
初期設定の概要

テレビの初期設定は、大きく 4 段階に分けられます: 接続されたすべての機器の登録、チャンネルの選局、スピーカー初期設定、そしてサウンド調整です*。

いくつかの設定を完了すると、Adaptive Sound Technology の有効または無効を尋ねられます。ON にした時は、これから説明する手順に従ってください。OFF を選んだ場合は、テレビに付属したガイドに従って初期設定の作業を続行してください。

ダイニングテーブル、お気に入りの椅子といった個別のリスニングポジションに名前をつけ、プリセットすることができます。詳しくは、この追加ガイドの 6 ページをご覧ください。

Adaptive Sound Technology 機能の有効を選択しても、後日、プリセットした各リスニングポジションに対して無効にすることが可能です。詳しくは、この追加ガイドの 4 ページをご覧ください。



*注意! チャンネルの選局が、初期設定に含まれていない国もあります。

初期設定では、以下のメニューが順に表示されます:

MENU LANGUAGE* … 画面メニューを表示させる言語を選びます。言語名を選んでいくと、画面に表示される文字も変わっていきます。

CONNECTIONS … 各端子に接続した機器のタイプ、使われている端子、製品名、ソース名などを選びます。CONNECTIONSメニューについての詳細は、テレビに付属したガイドの「追加した機器の登録」の章をご覧ください。

AUTO TUNING* … 接続した機器類の登録が終わると、チャンネル選局をするための画面メニューが自動的に表示されます。Beo5のセンターボタンを押し、自動選局を始めてください。テレビが、受信可能な全チャンネルを受信していきます。テレビチャンネルの選局についての詳細は、テレビに付属したガイドの「再選局とチャンネルの追加」の章をご覧ください。

AST ON/OFF … このメニューから、個別のスピーカーセットアップメニューに対し、Adaptive Sound Technologyを有効または無効にできます。デフォルトではOFFになっています。この追加ガイドで説明するすべてのセットアップは、ASTがONになっていることを前提としています。Adaptive Sound Technologyの詳細については、この追加ガイドの4ページ「スピーカー設定」をご覧ください。

SPEAKER SETUP … このメニューでは、強調表示されたスピーカーから次々と音が発せられます。各スピーカーのタイプを登録してください。その後、基準点となるA点およびB点から各スピーカーまでの直線距離、テレビスクリーンおよびプロジェクタースクリーンの左右両端までの直線距離、そして2つの基準点間の直線距離を入力していきます。SPEAKER SETUPメニューについての詳細は、5ページの「スピーカー設定」の章をご覧ください。

TV … テレビを見る時オンにしたいスピーカーを選び、オンになったスピーカー中の3本から、リスニングポジションまでの距離を決めます。Adaptive Sound Technology機能の有効または無効が選べますし、各スピーカーの役割と音量レベルが設定できます。

CINEMA … 接続したプロジェクターを見る時オンにしたいスピーカーを選び、オンになったスピーカー中の3本から、リスニングポジションまでの距離を決めます。Adaptive Sound Technology機能の有効または無効が選べますし、各スピーカーの役割と音量レベルが設定できます。このメニューは、プロジェクターを接続している場合のみ表示されます。

SOUND ADJUSTMENT … 全体の音量、およびバス、トレブル、ラウドネスなどの再生音質を調節します。また、2種類のスピーカーの組み合わせを初期設定としてプリセットできるので、テレビに接続したビジュアル機器をオンにすると映像用の組み合わせが、テレビに接続したオーディオ機器をオンにするとオーディオ用の組み合わせが、自動的に選択されます。また、特定のオーディオソースのスイッチを入れた時、どのLISTENING PRESETをオンにするか選択できます。オプションでMANUALを選べると、その特定のオーディオソースをオンにしたまま全ソースのスイッチオフを命じても、そのオーディオソースが自動的にオンとなり、このプリセットが適用されます。もし、LISTENING PRESETSの中からどれか別のものを選択していても、何かオーディオソースのスイッチを入れるたび、ここで選択したプリセットがオンになります。ただしスピーカーの組み合わせは、いつでも変更できます。SOUND ADJUSTMENTメニューについての詳細は、テレビに付属したガイドの「映像とサウンドの設定を微調整する」の章をご覧ください。

SOUND SETUP … LISTENING PRESETSメニューに入り、Presetsフィールドを選んでください。その後、ダイニングテーブルやお気に入りの椅子といった個別のリスニングポジションに合わせ、オンにするスピーカーを選び、オンになったスピーカー中の3本からそのポジションまでの距離を決めます。Adaptive Sound Technology機能の有効または無効が選べますし、選んだスピーカー群から発せられるサウンドを回転させたり、各スピーカーの役割と音量レベルを設定することができます。個別にプリセットしたリスニングポジションに対するスピーカー設定の詳細については、6ページの「リスニングポジションに対するプリセット」をご覧ください。

STAND ADJUSTMENT … テレビが本体が回転し傾斜する最大範囲を、お好みの位置に設定します。STAND ADJUSTMENTメニューについての詳細は、テレビに付属したガイドで説明されているテレビの回転範囲の微調整の方法をご覧ください。

STAND POSITIONS … スイッチを入れたとき、テレビが回転して停止する位置を設定します。STAND POSITIONSメニューについての詳細は、テレビに付属したガイドで説明されているテレビの回転範囲の設定の方法をご覧ください。

各外部機器を、どの端子にどう接続するかにつきましては、テレビに付属したガイドの「接続パネル」の章をご覧ください。

スピーカー設定

Adaptive Sound Technologyを有効にすると、数組のスピーカーを使用したセットアップの中で、たとえ各スピーカーがリスニングポジションに対し理想的な位置に置かれていなくても、最適なサウンド体験が得られるようになります*。

リスニングポジションからプリセットに含まれる各スピーカーまでの最大距離は、10メートル以内に収めてください。

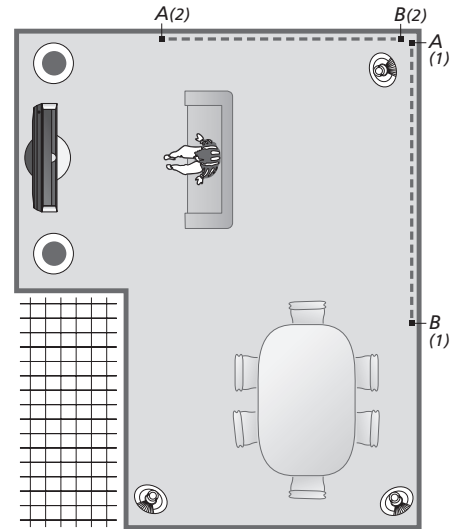
セットアップのこの段階で、スピーカーの組み合わせは、テレビ用、およびオプションのプロジェクト用に変更できます。

A点とB点を決める

各スピーカーの正確な設置位置を、Adaptive Sound Technologyに認識させるためには、スピーカーセットアップメニューで設定の入力を始める前に、基準となる2つのポイント、A点とB点を決める必要があります。2つの基準点は、壁面上などに決めてください。

基準となるA点とB点の決め方:

- 1 A点とB点は、全スピーカーがこの2点を結ぶ線の内側に入るよう、部屋の縁に沿って決めてください。
- 2 2点間の距離は、最低でも2メートル離してください。
- 3 A点からもB点からも、全スピーカーが見通せるようにしてください。ただし、あいだに家具などが入るのはいけません。



上の図には、A点およびB点として設定可能な2つのポイントと、各基準点を結ぶ想定上のラインが示されています。上図の部屋で、スピーカーの組み合わせをプリセットできるリスニングポジションは、テレビを見るソファ、ダイニングテーブル、本を読む時に座る椅子などです。

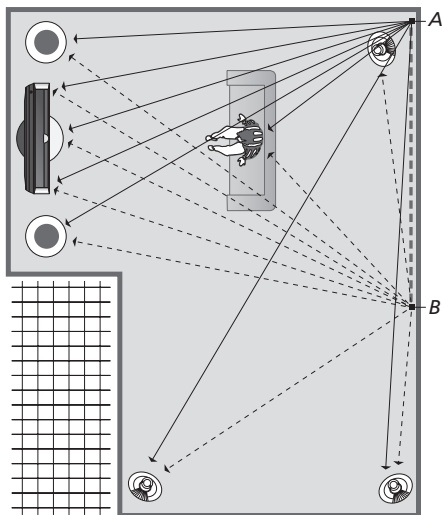
*注意! Adaptive Sound Technologyを有効にせず、初期設定メニューを使うには、TV SETUPメニュー > OPTIONS > SOUND > AST ON/OFF と呼び出し、OFFを選んで保存します。

スピーカー設定

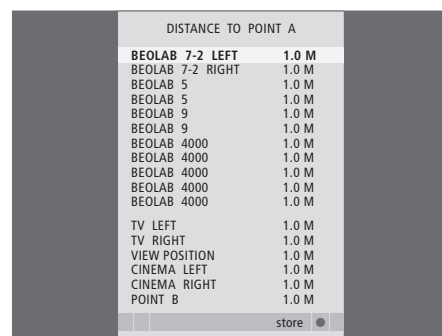
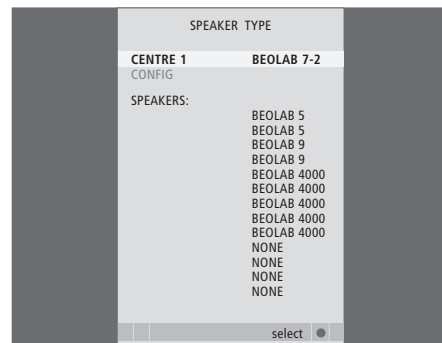
スピーカーのタイプと、A点およびB点からの距離を設定します。テレビスクリーンやプロジェクタースクリーンの左右両端から各基準点までの距離、2つの基準点の間の距離も、設定していきます。

スピーカーのタイプと距離を設定するには …

- > TV SETUPメニューを呼び出し、OPTIONSを選ぶ。
- > SOUND SETUPメニューを呼び出し、SPEAKER SETUPを選ぶ。
- > スピーカーの製品名を選ぶ。
- > リモコンのセンターボタンを押してその設定を保存し、DISTANCE TO POINT Aメニューを呼び出す。
- > 要求されている水平方向の各距離を、メートル単位で入力する。ステレオスピーカーの距離は、スピーカーの左右の端から測定すること。
- > リモコンのセンターボタンを押してその設定を保存し、DISTANCE TO POINT Bメニューを呼び出す。
- > 水平方向の各距離を入力する。
- > リモコンのセンターボタンを押して、その設定を保存する。そのスピーカー設定を、テレビが自動的に計算していく。



テレビを見るための視聴位置を、選択してください。



スピーカーのタイプを設定すると、そのスピーカーの製品名が上のメニュー内で強調表示されるので、音を出しているスピーカーの製品面と一致しているか確認します。続いて表示されるメニューでは、A点から各スピーカーまでの距離、テレビやプロジェクタースクリーンの左右両端までの距離、視聴位置までの距離、B点までの距離をメートル単位で入力するよう求められます。

リスニングポジションに対するプリセット

TVモードでオンにするスピーカーを選びます。プロジェクターを接続している場合は、Cinemaモードでオンにするスピーカーも選びます。さらに、ダイニングテーブルやお気に入りのアームチェアなど、特定のリスニングポジションを5カ所までプリセットすることが可能です。各プリセットでオンにするスピーカーを、3本から7本選び*、オンにするうちの3本に関して、リスニングポジションからの距離を測定してください。

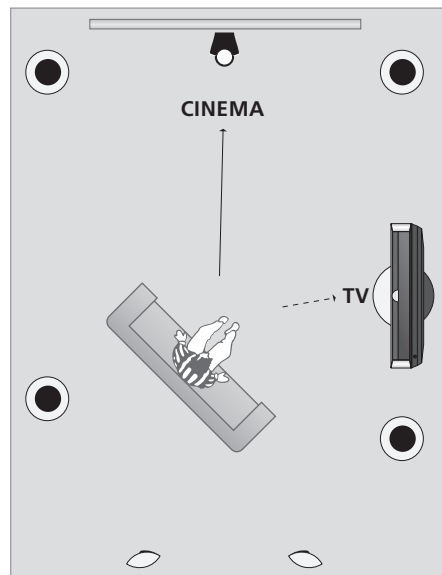
各プリセットに対して、聴取されるサウンドが、そのリスニングポジションを中心に360度回転するように設定することも可能です。デフォルトでは0度に設定されており、これは、そのリスニングポジションからテレビへと向かっていく角度を意味します。

各スピーカーの設置位置が、そのままリスニングポジションに最適の場合は、Adaptive Sound Technologyを無効にしたのち、各スピーカーの役割と音量レベルを設定するようお勧めします。オンになるスピーカーが3本未満であれば、各スピーカーの役割と音量レベルを設定しなければなりません。スピーカーの役割の設定、スピーカーの距離の設定、およびサウンドレベルの微調整については、テレビに付属したガイドをご覧ください。

* オンにするスピーカーが6本未満の場合は、BeoLab 7-1や7-2といったステレオスピーカーは2本として計算します。

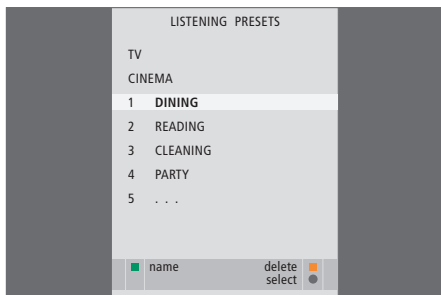
スピーカーのプリセットを行なうには…

- > TV SETUPメニューを呼び出し、OPTIONSを選ぶ。
- > SOUNDメニューを呼び出し、LISTENING PRESETSを選ぶ。
- > TV、CINEMA、またはカスタムのプリセットワールドを選ぶ。
- > Adaptive Sound Technologyの有効または無効を決定する。
- > お好きなスピーカーをオンにする。3本から7本までオンにでき、2本のサブウーファーもオンにできる。
- > Adaptive Sound Technologyが、希望する通り有効または無効になっていることを再確認する。
- > 保存して次のメニューを呼び出す。もしOffを選んでいる場合は、テレビに付属したガイドにあるスピーカーの役割と距離の設定、サウンドレベルの微調整に関する章を参照する。
- > 音を出している各スピーカーからリスニングポジションまでの、水平方向の距離をメートル単位で入力する。
- > 特定のリスニングポジションをカスタマイズするためのプリセットを行なっていて、ADAPTIVE SOUND TECHNOLOGYが有効になっている場合は、ROTATIONを強調表示させることで、そのスピーカーセットアップからのサウンドをどれだけ回転させるか選択できる。何らかのソースの再生を開始すれば、そのセットアップから音が出るので、希望の位置までサウンドを回転させていく。
- > 設定を保存し、LISTENING PRESETSメニューに戻る。初期設定を行なっている場合は、希望通りのプリセットが完了したあと緑ボタンを押すことで、初期設定の他の作業を続行することができる。



テレビを見る時と、ホームシアターを見る時のリスニングポジションの例。それぞれのポジションに対し、オンにするスピーカーを選んでいきます。

注意! 日々使っている中で、プリセットされたサウンドの回転角度を変更すると、新しいプリセットの設定が簡単に行なえます。LISTENING PRESETメニューに入ったあと、空白になっているPresetsフィールドを選び、それぞれの項目内でセンターボタンを押してください。各項目内に、現在の各設定が自動的に入力されていきます。



何らかのオーディオソースをオンにした時、特定のリスニングプリセットを、テレビに自動選択させることができます。

カスタマイズしたプリセットのネーミング

各リスニングポジションに対するプリセットに、名前をつけることができます。Beo5のディスプレイから名前をつけていくこの作業は、販売店がお手伝いします。

カスタマイズしたプリセットに名前をつけるには…

- > TV SETUPメニューを呼び出し、OPTIONSを選ぶ。
- > SOUNDメニューを呼び出し、LISTENING PRESETSを選ぶ。
- > 名前をつけたいプリセットを強調表示させ、緑ボタンを押すと、そのプリセットのネーミング作業が始められる。
- > お好きな名前を入力したあと、リモコンのセンターボタンを押して保存する。

カスタマイズしたプリセットの削除

リスニングポジションに対してカスタマイズしたプリセットを、削除することもできます。

カスタマイズしたプリセットを削除するには…

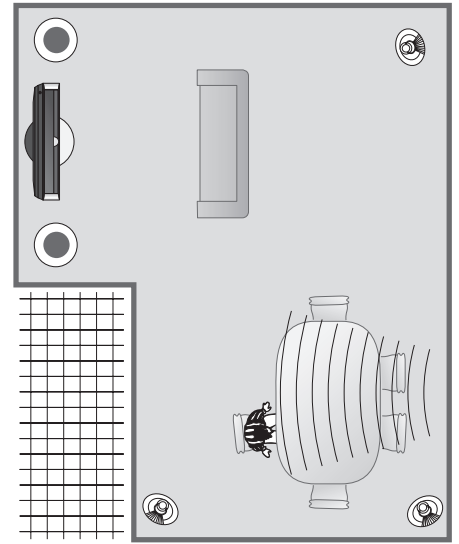
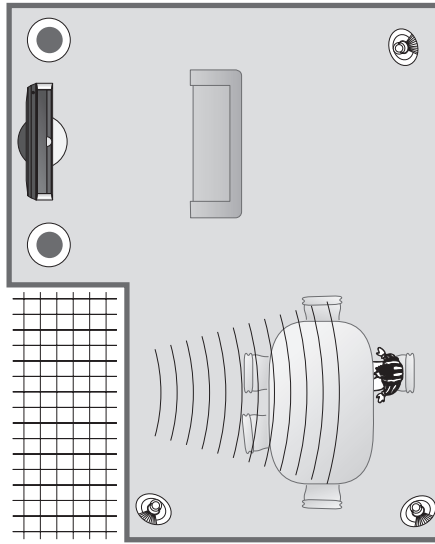
- > TV SETUPメニューを呼び出し、OPTIONSを選ぶ。
- > SOUNDメニューを呼び出し、LISTENING PRESETSを選ぶ。
- > 削除したいプリセットを強調表示させ、黄色ボタンを押すと、削除の作業が始められる。そのプリセットの照度が落ちる。
- > 黄色ボタンをもう1度押すと、そのプリセットが完全に削除される。

日常的な使い方

どのリスニングポジションでも最高のサウンド体験を得るため、カスタマイズしたプリセットを選ぶことができますし、今いる場所に合わせ、サウンドを回転させることもできます。

テレビを見たり音楽を聞いている時、ご自分でプリセットしておいたスピーカーの組み合わせを選ぶことで、現在のリスニングポジションに最適なサウンドが得られます。また、現在のサウンドを回転させ、テレビが目の前にあるようなサウンド効果を得ることも可能です。

オフになっていたテレビのスイッチを入れると、テレビ用のリスニングプリセットでサウンドが再生されます。もしも、SOUND ADJUSTMENTメニューでAUDIO PRESETとして設定されているプリセットがある場合は、何らかのオーディオソースのスイッチを入れた時、そのプリセットでサウンドが再生されます。



何らかのリスニングプリセットを選ぶには …

- > **△** を押して Beo5 に Scene ディスプレイ を表示させたあと、**Presets** を押し、Beo5 に **Presets** ディスプレイ を表示させる。
- > 希望するプリセットの名前または番号を押し。
- > **△** を押すと、この機能が終了する。

カスタマイズしたプリセットを回転させるには …

- > **△** を押して Beo5 に Scene ディスプレイ を表示させたあと、**Presets** を押し、Beo5 に **Presets** ディスプレイ を表示させる。
- > **< Rotate または Rotate >** を押し、現在のスピーカーの組み合わせを回転させる。
- > **△** を押すと、この機能が終了する。

オンになったスピーカーの実際の位置とは違った方向から、サウンドが聴こえてくるとしたい場合は、今座っている位置の正面にくるまで、そのサウンド全体を水平方向に回転させてください。